



よみ たん そん
 日本一人口の多い村 **読谷村**
 人口42,010人 (令和4年10月末)

91号 2022年9月
 定例会

議会だより

★議会に一言★



雨風吹く日も交通安全
 見守りをありがとうございます。
 交通事故からも守っ
 てくれてありがとうございます。
 ございます。

おの か や
 題字：大野 夏椰
 (渡慶次小学校6年生)

仲地礼亜投手

(古堅南小→古堅中→嘉手納高→沖縄大学)

中日ドラゴンズ一位指名
 おめでとうございます



▲仲地投手と大湾隆古堅南スウェルズ初代監督



▲仲地投手と古堅南スウェルズ現メンバー 先輩につづけ!

主な内容

- ◎議会結果 p 3
- ◎一般質問 p10
- ◎議会構成 p19

議長・副議長決まる

令和4年9月11日の村議選挙で当選した19名の議員が9月28日に招集され、議長、副議長、各委員会正副委員長、議席番号、派遣議員を選任しました。今回、議長には1人が、副議長には3人が立候補し、所信表明ののち本会議での投票により、伊波篤議員が議長に、國吉雅和議員が副議長に選任されました。

議長 就任のあいさつ



伊波 篤 議員

読谷村議会は村民の代表機関であることを自覚するとともに情報公開と村民参加を原則とし、村民に開かれた議会を目指して活動します。執行機関とは独立対等の立場において、政策決定並びに事務の執行について監視及び評価を行うとともに、政策立案及び政策提案を行います。

コロナ禍において不自由な生活を強いられた皆様にお見舞いを申し上げますとともに、停滞した村内経済、福祉等の回復に尽力していきます。

「進化する議会」の実現に向け、自由闊達な議論を通し村民福祉の向上に努め、その内容を議会報告会を開催し村民に説明することを積極的に取り組みます。

村民の付託に応える議会の実現に向け、活動することを申し上げ就任のあいさつと致します。

副議長 就任のあいさつ



國吉雅和 議員

ハイサイ グスウヨウ チュウウガナビラ

9月の村議会議員選挙の投票率は59・49%で前回より5.7%増でした。特に5名の新人議員のみなさんには「議員になりたい議員でなく、議員をやりたい議員」を感じます。

さて、終息の兆しが見えず村民に大きな影響を与えている新型コロナウイルス感染症からの脱却は、最優先課題です。また、給食費無償化はなぜ実施できないのか、どうすれば実施できるのか行政と議会で議論が必要です。それから村税収入の大半を占めている固定資産税の増収は基地返還跡地整備によるもので、村づくりの方向性を示しています。実務型副議長として、村民、行政、議会が一体となる協働の村づくりを目指します。

19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	議席
伊波篤	長濱宗則	大城友誼	伊佐眞武	山城正輝	松田昌邦	當間良史	比嘉幸雄	江田守恭	神谷嘉栄	岸本大二郎	國吉雅和	平良勝志	上地利枝子	山内政徳	城間真弓	與那覇沙姫	仲眞朝雄	與那覇徳雄	氏名

男女比	男16名 女3名	年代別	30代	40代	50代	60代	70代	平均	最年少	最年長
			2名	3名	1名	11名	2名	59歳	37歳	73歳

第 520 回読谷村議会定例会付議事件一覧及び結果

議案番号	件 名	議決年月日	結 果
認定第 1 号	令和 3 年度読谷村一般会計歳入歳出決算認定について	令和 4 年 10月21日	認 定
認定第 2 号	令和 3 年度読谷村診療所特別会計歳入歳出決算認定について	令和 4 年 10月21日	認 定
認定第 3 号	令和 3 年度読谷村国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	令和 4 年 10月21日	認 定
認定第 4 号	令和 3 年度読谷村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	令和 4 年 10月21日	認 定
認定第 5 号	令和 3 年度読谷村水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	令和 4 年 10月21日	原案可決 及び認定
認定第 6 号	令和 3 年度読谷村下水道事業会計歳入歳出決算認定について	令和 4 年 10月21日	認 定
議案第 43 号	令和 4 年度読谷村一般会計補正予算 (第 4 号)	令和 4 年 10月 4 日	原案可決
議案第 44 号	令和 4 年度読谷村国民健康保険特別会計補正予算 (第 2 号)	令和 4 年 10月 4 日	原案可決
議案第 45 号	令和 4 年度読谷村後期高齢者医療特別会計補正予算 (第 2 号)	令和 4 年 10月 4 日	原案可決
議案第 46 号	読谷村固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例について	令和 4 年 10月 4 日	原案可決
議案第 47 号	読谷村地区計画の区域内における建築物及び緑化率の制限に関する条例の一部を改正する条例について	令和 4 年 10月 4 日	原案可決
議案第 48 号	読谷村放課後児童クラブの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	令和 4 年 10月 4 日	原案可決
議案第 49 号	読谷村児童館設置及び管理条例について	令和 4 年 10月21日	原案可決
議案第 50 号	比謝横断線の村道認定について	令和 4 年 10月 4 日	原案可決
議案第 51 号	村道中央残波線の路線変更について	令和 4 年 10月 4 日	原案可決
議案第 52 号	令和 4 年度古堅南小学校校舎新增改築工事 (建築工事) 1 工区請負契約について	令和 4 年 10月 4 日	原案可決
議案第 53 号	令和 4 年度古堅南小学校校舎新增改築工事 (建築工事) 2 工区請負契約について	令和 4 年 10月 4 日	原案可決
議案第 54 号	令和 4 年度古堅南小学校校舎新增改築工事 (電気設備工事) 請負契約について	令和 4 年 10月 4 日	原案可決
議案第 55 号	令和 4 年度古堅南小学校校舎新增改築工事 (機械設備工事) 請負契約について	令和 4 年 10月 4 日	原案可決
同意第 5 号	監査委員の選任 (知花むつ子氏) について	令和 4 年 10月 4 日	同 意

※意見書・決議は8頁へ

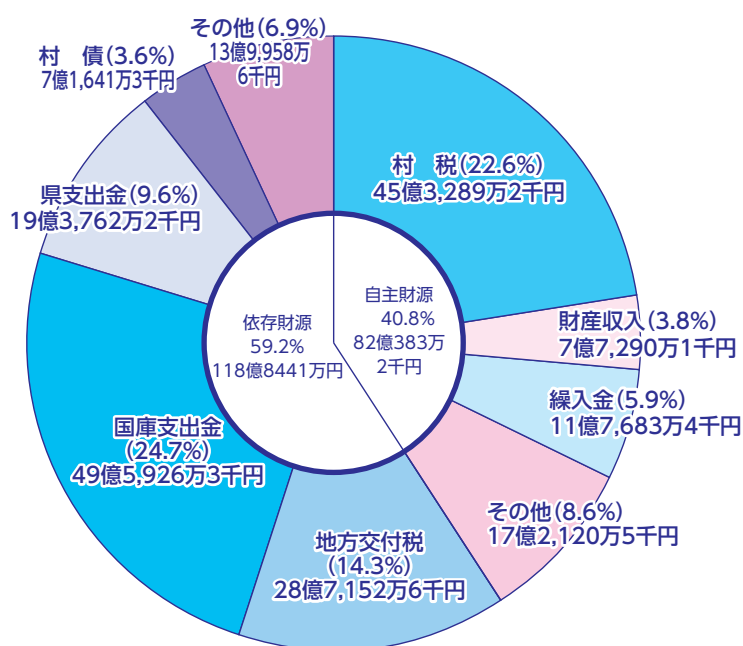
一般会計決算 (普通会計)

た！ 私たちの税金

2,149円で前年度より5,310万6,149円（1.2%）の増、また収入未済額は1億2,607万5,750円で前年度比較314万4,348円（2.4%）の減で徴収率は97.1%となっている。

歳出決算については、支出済額は195億1,417万7,852円、翌年度繰越額1億5,131万3,000円・不用額3億4,986万148円で執行率は96.6%（1.5%）の増となっている。

歳入 (収入済額) 200億8,824万2千円



普通会計とは

一般会計と村診療所特別会計を合算したもので財政力指数算出等の基本数値となる

歳入

村税

村税収入額は45億3,289万2,149円で、徴収率は97.1%と前年度より0.1%下回っているが、5,310万6,149円の増額になっている。

村民の納税意識に敬意を表します。

地方交付税

歳入構成比14.3%で国庫支出金、村税に次いで第3位を占める重要な財源。前年度より3億6,189万2,000円増。

国庫支出金

前年度より27億2,178万185円減額となっており、主に特別定額給付金事業補助金41億7,032万5,512円の皆減による。

財産収入

財産貸付収入は前年度より7.3%の増となっており、村有地賃貸料と村有地売払い収入の増による。

自主財源と依存財源

市町村の財源は、自主財源（市町村税など自主的に収入する財源）と依存財源（地方交付税など、国又は都道府県から交付される財源）からなる。

自主財源が財源全体に占める割合は、一般会計で40.9%となり、前年度より5.6ポイント高くなっている。依然として本村も国の予算や地方財政対策に影響を受ける構造になっている。

このように使われました

歳出

総務費

総務管理費(財政管理費、一般管理費、財政調整基金費など)徴税費、個人番号カード関連事業費、住民基本台帳費

民生費

社会福祉費(障害福祉費、老人福祉費、社会福祉総務費など)児童福祉費(児童福祉施設費、児童福祉総務費)
新型コロナウイルス感染症自宅療養者等生活支援事業、住民税非課税世帯等臨時特別交付金、子育て世帯臨時特別給付金給付事業

教育費

古堅南小学校校舎新造改築事業、各自治会公民館等フリーWiFi設置工事
ユンタンザミュージアム駐車場整備事業
まちづくり構想策定支援事業基本計画策定委託料

土木費

農道等クリーンアップ推進事業委託料
「新しい生活様式」対応支援委託料
観光防災力強化事業

消防費

ニライ消防へ

農林水産費

地産地消推進事業(地産地消推進の為、村内関係機関と連携)
農業費(振興費、総務費、農地費)、水産業費

衛生費

保険衛生費(予防費、子ども医療費、環境衛生費、総務費等)
清掃費(処理費、し尿処理費、美化推進費、総務費)

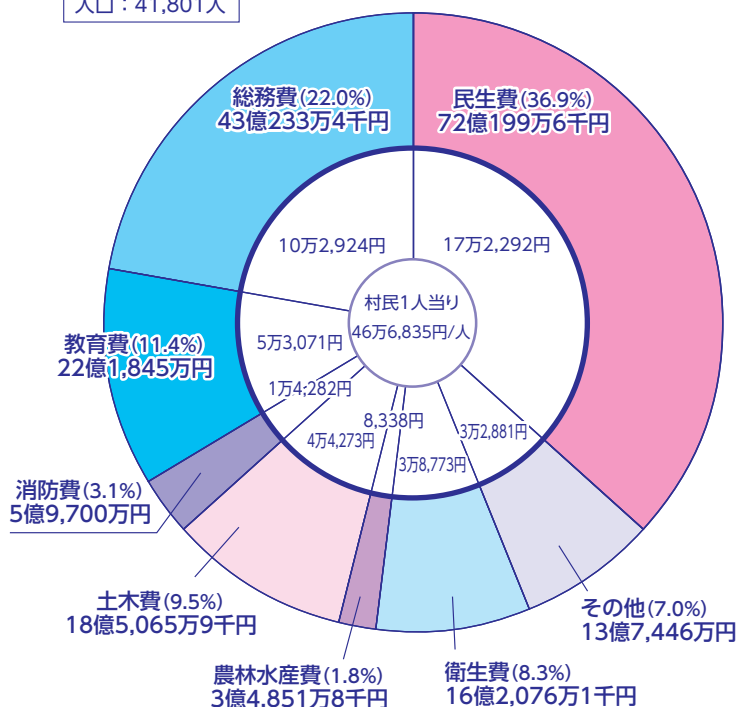
その他

議会費、労働費、商工費、災害普及費、公債費

令和3年度の歳入については、決算額は200億8,824万2,110円である。対前年度比較では収入済額で14億3,232万8,890円(7.1%)の減。
村税は歳入全体の22.6%、決算額は45億3,289万

歳出(支出済額) 195億1,417万8千円

決算における
人口: 41,801人



特別会計とは

特定の事業を行うために、一般会計と分けて設置される会計

令和3年度特別会計決算歳出

令和3年度読谷村診療所特別会計決算

5,673万8,000円

令和3年度読谷村国民健康保険特別会計決算

48億9,107万4,200円

令和3年度後期高齢者医療特別会計決算

4億5,518万7,022円

委員会分割審査報告

総務常任委員会

個人番号カード関連事業 2,090万5千円

マイナンバーカード、マイナポイント申請受付中



庁舎増改築事業 2,238万3千円

車イス等優先駐車場に屋根を設置

建設経済常任委員会

農道クリーンアップ事業 764万円

新型コロナウイルス感染症に関する緊急失業対策事業の一環として、3人を雇用し農道等のクリーンアップを行なった。うち一人が関連する企業へ就職した。

新しい生活様式対策支援事業 2億1,450万5千円

地域通貨よみペイ10,295件分1億7,593万4千円を含む感染症対策費

観光防災力強化事業 2,301万5千円

観光客の安全・安心を確保するため食料・水・毛布・トイレ等の備蓄品購入及び多言語の避難誘導看板設置費用



令和3年度決算 常任

文教厚生常任委員会

みらい児童館が委託業務から指定管理へ移行。提案理由は児童館の管理体制を村長及び委託業務から、村長及び指定管理制度を導入するために条例を全部改正した。さらなる子どもの幸せのために、大人が一丸となって子どもの育ちを応援していきたい。

小学校校舎等維持補修事業…565万2千円

読谷小学校のコンクリートブロック塀の一部に建築基準法上、不適合な箇所や傾斜している箇所を確認したため補修し、そのブロック塀側を通行する子どもや地域の安全につながった。

古堅南小学校校舎新造改築事業…1億5,131万9千円

①改築実施設計委託業務(前年度より繰越) ②仮設校舎磁気探査委託業務 ③仮校舎賃貸借業務
3つの事業により、校舎建設が行われている。

ふれあい交流館事務運営事業…245万9千円

大添自治会への空調設備・パソコン・プロジェクターを設置。より良い環境を整えることで、子どもたちと、自治会に携わる地域の方々がより豊かな交流ができると考えている。



意見書・決議

第519回臨時議会（令和4年8月16日※改選前）決議第5号・意見書第5号

◎米陸軍トリイ通信施設における 吊り下げ降下訓練に対する抗議決議・意見書

賛成多数で
可決!

読谷村議会は村民の生命、財産、安全及び平穏な生活を守る立場から米軍及び関係機関に対し厳重に抗議するとともに、下記事項について、速やかに実施するよう強く要求・要請する。

記

- 1 トリイ通信施設でのあらゆる吊り下げ訓練は中止すること
- 2 日米地位協定の抜本的改定を行うこと

件名	議決結果	議席	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
		氏名	與那覇 徳雄	仲 眞 朝雄	大 城 行 治	山 内 政 徳	上 地 利 枝子	當 間 良 史	津 波 古 菊 江	城 間 正 輝	山 城 昌 邦	松 田 宗 則	長 濱 幸 雄	比 嘉 嘉 栄	神 谷 嘉 榮	上 地 正 彦	松 田 眞 武	伊 佐 眞 弓	城 間 眞 和	國 吉 雅 和	伊 波 篤 篤
決議第5号・意見書第5号	可決		○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	※

※議長は採決に参加しない

第520回定例会（令和4年10月21日）決議第9号

県産品の優先使用に関する決議

読谷村議会は県産品の啓蒙啓発に努めるとともに、ここに県産品及び、地元産品優先使用の意識の高揚を図るよう決議する

全会一致で
可決!

第520回定例会（令和4年10月21日）決議10号

地元産品の奨励及び地元企業の優先使用に関する決議

読谷村議会は、地産地消の促進、雇用創出と経済活性化を図る立場からも村民一人ひとりに村内産品の奨励及び村内企業の優先活用についての意識の高揚を図ることを決議する

全会一致で
可決!

第520回定例会（令和4年10月21日）意見書第6号

「駐留軍関係離職者等臨時措置法」の有効期限延長に関する意見書

全会一致で
可決!

第 520 回定例会（令和 4 年 10 月 21 日）意見書第 7 号

◎抜本的な働き方改革を求める意見書

提出者：與那覇沙姫議員 賛成者3名

賛成少数で
否決

日本・沖縄の将来を担う子どもたちの生きる力を育むために下記の事項を実施するよう強く求める

記

- 1 生涯にわたる人間形成に極めて重要な時期の子どものために、教職員評価システムの撤廃、教員定数見直し、賃金見直し、保育士配置基準見直しを行うこと
- 2 障がいの有無に関係なく地域で育つ権利を保障するために特別支援員・医療的ケアを行う看護を、教員と同等な存在として常駐できる制度づくりを行うこと
- 3 児童福祉法・教育基本法・児童憲章・児童権利宣言・子どもの権利条約の理念と目的のもとに、一刻も早く保育士と教員を補充し、主体的・対話的な深い学びを子どもへ提供すること

件名	議決結果	議席	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
		氏名	與那覇 徳雄	仲 眞 朝雄	與那覇 沙 姫	城 間 真 弓	山 内 政 徳	上 地 利 枝 子	平 良 勝 志	國 吉 雅 和	岸 本 大 二 郎	神 谷 嘉 栄	江 田 守 恭	比 嘉 幸 雄	當 間 良 史	松 田 昌 邦	山 城 正 輝	伊 佐 眞 武	大 城 友 誼	長 濱 宗 則	伊 波 篤 篤
意見書第 7 号	否決		×	×	○	○	×	○	×	×	×	×	×	×	欠	×	○	○	×	×	※

※議長は採決に参加しない

賛否あり



國吉雅和：反対

意見書第 7 号抜本的な働き方改革を求める意見書について反対の立場を述べます。
意見書や議案を提出する者は、議員に説明し理解を求めるのが通例です。ところが、意見書第 7 号は総花的であり、議員に理解を求めるのではなく、逆に質問に対し威圧を感じる発言と本会議までに 3 度の内容変更がありました。そのため、3 常任委員会委員長、議会運営委員長、副議長で協議し提出ありきの意見書に反対すべきとの結論です。読谷村議会は村民、行政、議会が一体となり協働の村づくりを推進する立場であることを述べ反対討論と致します。



城間真弓：賛成

近年、保育・教育現場にて、様々な課題や問題が毎日のように新聞でも報道されています。保育士や教員のなり手がなかなか見つからない、働いても精神的に参ってしまい休職に追い込まれてしまうなど、現場は一刻を争う状況です。
子どもたちに携わる保育者や教員の方々の働く環境を整えることは、心身の健康を保つことに繋がり、それは未来を担う子どもたちへの生きる力を育む学びへと繋がります。
国には一刻も早い保育者や教員の先生方の抜本的な働き方改革を強く求め、賛成討論といたします。



上地利枝子：賛成

素直な気持ちで賛成討論します。大宜味村役場前広場に「人材をもって資源と為す」と石碑が建っている。本県は地理的、地形的にも資源に乏しい。人材に力を注ぐ必要がある。沖縄県において子供を預かる現場がとても厳しい状況にあり、教員不足、保育士不足、学級担任がない等人材育成で最も重要な時期に、教員や保育士が足りないとなれば余裕を持って子供たちと向き合う時間が削られ教育の質にも影響します。現場の状況をしっかり把握して、現場職員の負担軽減に努めていただきたい。



手を上げ元気に登校する児童。



なかま あさお
仲真 朝雄

障がい者の一般就労への移行

問 読谷村障がい者雇用促進事業の概要と策定経緯、現況を問う。また、本事業の展望を問う

答 村内企業から仕事需要を掘り起こし、障がい者の就労につなげるコーディネーターを1名配置。定着支援や企業の理解、啓発も行っている。

一般雇用への支援が膠着状態、従来型支援の訓練給付費が増加傾向にあること等の課題解決、障がい者本人が仕事をし収入を得ることで将来に希望を抱き、納税者となるよう自助努力を支えることから本事業の取り組みが始まった。現在、菓子製造業、介護補助、レジ接客業に各1名が従事している。本事業は、開始から3年が経過し就職につながる実績もあること、自立支援協議会就労部会の取り組みや商工会等の関係機関の理解も醸成してきており、引き続き取り組みを行う。

(提言) コーディネーターの育成など、将来予測に基づき体制の整備を望む。

就学児のマスク着用について

答 文科省、厚労省は、原則として屋外では必要ない。人との距離が取れない屋内ではマスク着用を推奨している。

喜名小通学路の危険箇所について

答 交通量も増加し、安全対策の必要な危険箇所と認識している。

(提言) 必要箇所にグリーンベルト、道路標識の設置、児童への再度の安全教育を望む。



手を上げて渡る道路に事故は無し



村道中央残波線の北伸整備事業



くによし まさかず
國吉 雅和

新型コロナウイルス感染症対策について

答 3回目全人口あたり接種率は、読谷村46.02%、沖縄県48.48%、全国65.34%です。60歳以上の4回目接種率は、読谷村48.59%、沖縄県52.55%、全国69.28%です。

問 新型コロナウイルス感染症による村民の死亡者数は

答 令和4年3月末で13名、令和4年4月以降9名の合計22名で高齢者です。

問 ワクチン接種の意義を求める。

答 重症化予防と発症予防のために安心して接種していただけるよう取り組む。

読谷村総合情報センター及び周辺環境整備事業について

答 12月に基本設計の完了、令和5年10月末までに実施設計、令和5年11月から令和7年3月末まで建設工事、令和7年4月から9月末までに開館準備し、10月に開館予定。

問 黄金環(株)代表取締役交代について

答 (株)シナジープラスグループの株式上場のため亀島淳一氏から商工会建設部会長の上地豊氏への交代であり事業への影響はありません。課題は、物価高騰等である。

村道中央残波線の北伸整備事業について

答 今年度中に村道認定及び区域決定を行い、令和5年度実施設計、6年度以降に分筆測量、用地・物件補償、工事計画です。総延長2.2kmを5年区切りの3工区で工期は15年です。事業費の8割は沖縄県公共投資交付金の予定です。

西部土地改良区交通安全対策について

答 防犯灯が40基設置、道路反射鏡14基設置、停止線4カ所設定です。

問 村独自の交通安全対策を求める。

答 今後も住宅の建設状況をかながみ新規の設置を行いたい。



雨天時の波平大当地区

よな のりお
與那覇徳雄

ヒトエグサ（アーサ）養殖について

問 令和3年度までの集荷及び販売実績は

答 平成18年設置、21年度～令和3年度まで集荷総数1万7,058kg、1,132万3,684円

問 アーサ養殖場の破れた網や腐食した鉄筋等の取換え及び事業終了後の施設撤去は

答 一部放置されている養殖場は、漁協とアーサ部会で調整を図り対処する

波平大当地区の排水整備について

問 側溝整備が遅れているが

答 流末処理施設の整備実施ができないか関係機関と調整したい

問 生活雑排水処理はどうなっているか

答 下水道未整備地区で、生活雑排水は各家庭に設置された浄化槽で浄化処理される

問 縦線道路整備の考えを伺う

答 東西道路5路線の内、2路線のみ道路側溝が整備されている。側溝整備が必要

問 雨水排水対策等で、住民や自治会等との協議や意見交換を持たれたか、結果は

答 自治会長を含めた関係部署と意見交換を実施、要望個所の現場確認、次年度集落内下水道整備事業で1箇所の整備を予定

循環型農業振興について

問 旧読谷補助飛行場跡地で、農業生産法人が利用権を設定せず、耕作されていない面積は

答 利用権設定されていない土地は約17.7ha

問 遊休地を牧草地として畜産農家の生産向上に取り組み、遊休地解消を図っては

答 未整備地区について、村内の肉用牛農家から相談があり、5農業法人に確認し今後、牧草地として利用できるよう調整している

問 見込んでいる牧草地の面積は

答 調整している土地は、約1万5千坪

街灯整備について

問 喜名番所周辺及び座喜味公民館から城跡までの街灯の剥がれた原因と整備は

答 鉄柱と銅板の接着部分が腐食し内部より膨れ上がることで剥離、落下した状態で平成30年撤去した。昨年度新しい防錆剤の仮施工を実施、手法を検討して修繕する。



農業支援センターのキク栽培ハウス

ひが ゆきお
比嘉 幸雄

先進農業支援センター事業で施設周辺環境調査委託料、その経緯の説明を求める

答 農薬による環境への影響について地域住民に不安を与えない為、本調査を実施する。

問 今までに周辺環境に異常値が出たか。

答 今まで異常値が出た事はない。結果は喜名自治会へ報告書を配布している。

問 調査5地点で未検出なら、住宅街では残留農薬は無いのか

答 調査地点で残留物が検出されていないので、住宅街には残留農薬は無いと考える。

問 昨年度までの総付託額はいくらか

答 18年間で約2,800万円。

問 調査開始から15年以上経過して、残留農薬異常値は過去一度も検出されていない。支援センターの栽培状況の変化がなければ周辺住民のキク栽培に伴って懸念される農薬飛散・土壌汚染等農薬使用による環境への影響について過去18年で十分検証されており、地域住民への説明は必要だと考えるが安全宣言の上、この調査を終了すべきではないか

答 調査継続か喜名自治会と意見交換したい

防犯灯のLED化後の年間節約金額は

答 年間1,770万1,577円の節約

問 自治会管理の防犯灯を蛍光灯からLEDに変えるには結構な金額になる。半額補助ではなく何故全額補助できないか問う

答 自治会管理防犯灯補助金要綱に基づき決定されている

パークゴルフ場の運営状況、大会誘致は。

答 コロナの影響を受けている。大会誘致に関してはパークゴルフ協会と連携しながら各種大会を誘致できる様取り組む

スポーツでの派遣と伝統芸能・文化芸能での派遣では補助金に差があると感じる、村の考えを問う

答 派遣に必要な費用について内容によって変わるため、一概に比較できず、最高額が設定されており差はないと考える



読谷村で生きる・働く人たちの権利を守る村づくり

よなはさき
與那覇沙姫

令和4年度施政方針—いちゅいゆんたんざーの子ども子育ての推進は。

答 妊娠期～学童期全てのライフステージを通して、切れ目のない子ども子育ての推進に取り組んでいる。今年度、読谷村認定こども園基本計画を策定し、教育・保育ニーズや既存の施設の受け入れ体制、施設の老朽化の状況、人員配置、仕事先への通勤の流れなどといった地域の特性を考慮し、将来の教育・保育量を試算しながら、認定こども園への意向も踏まえた教育・保育施設の再編を検討。

すべては子どもたちのために!だから、先生も子どもも幸せな保育・教育へ!

答 令和4年度、保育士配置基準が満たせず、9月1日現在、4園で11人の保育士が欠員。年休取得率は4園で平均26%。村立幼稚園では特別支援員が1園で1人欠員。村内小中学校では、欠員教員数3人、欠員専門科目数は1人。

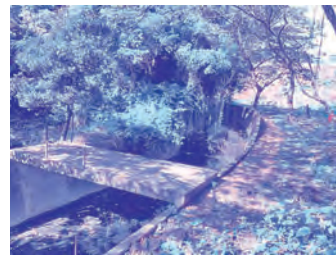
村立幼稚園のケータリング給食について

問 他市町村でケータリング給食を行なっている幼稚園があるのか。幼稚園も学校給食対応できないか。

答 他市町村を参考にし、読谷村の状態を踏まえケータリングを活用した預かり保育を実施。以前から学校給食への要望はあったが、人員的な問題、カットの問題、材料費の問題が絡んでいます。今後、内部でも検討させて欲しいと考えてる。

わずか2ヶ月間の給食無償化署名で、証明された村民の願い・声である2,825筆についてどう対応するか。

答 提出された署名については、多くの方の願い・声として受け止めている学校給食法では食材に係る費用は保護者の負担とする規定があり、現状としては法律に基づき対応を行う。



ワンジャンクントウ・伐採と安全柵が待たれる!

やましろう せいき
山城 正輝

村議選投票率大幅アップの評価と体制問題 ⇒勤務体制は厳しかった!

問 前回より6%もアップした要因は?

答 1点目は「投票率上げ隊」を結成。2点目は、政策が有権者へ届き、3点目は横断幕設置など。知事選との同時執行もある。

問 総務課長兼務は、厳しかったのではないか。

答 万全の選挙執行に取り組んでいる。

大湾・古堅ワンジャンクントウ排水路改善 ⇒作業進める!

答 排水路沿いの伐採清掃作業を進めていく。

答 大湾自治会と意見交換しながら、管理道の復元について検討する。

答 転落防止用の安全柵の設置を検討する。

答 文化財地域として、保全しながら活用していくことが望ましいと考えている。

答 県道16号線下のめがね橋については、中部土木と現場確認をし、改善・環境整備等、調整・協議を行っている。

県・村道の安全策等

座喜味村道10号・5号線(ミュージアム南下) ⇒スピード制御看板ふやす!

答 下り坂でスピードが出やすく、再度減速を促す対策を検討する。

県道16号線(古堅交番からワンジャンクントウ) ⇒10月中旬までに除草、剪定予定!

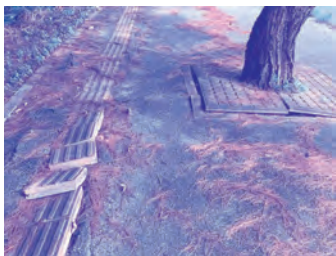
答 防犯灯設置は、検討を考える。高木剪定は、順次進める方向で考えている。

長浜萩川原直線道⇒スピード制御看板ふやす!

答 不法投棄があり、村の方で対応している。長浜ダム水質浄化等⇒農業用水としては問題ない!

答 毎年2回水質調査を実施している。南側の扉の開放は、安全管理上好ましくない。流木、流石等は、職員で撤去する。





点字ブロックと植栽樹の現況

かみや かえい
神谷 嘉栄

高齢者への食の自立支援事業等

問 配食サービスの内容説明を求める

答 傷病等により調理が困難な65歳以上の高齢者世帯を定期的に訪問して栄養バランスの取れた食事を週5日間、夕食の提供をするとともに安否確認を行っている。なお、食材費として1食につき300円を徴収している

問 社会福祉協議会の給食サービスとは

答 見守りが必要な一人暮らし高齢者及び障がい者世帯へ、安否確認のため募金等の財源での弁当を週1回ボランティアが届ける事業

教職員の健康管理状況

問 県内の公立学校教職員の精神疾患による病気休職者数が、令和3年度は199人で過去最多となり全職員に占める割合の1.29%であったが、その要因と本村の現状を伺う

答 これまでの業務に加え、近年のコロナ対応や急速に進められたGIGAスクール等の導入等による業務の多様化があると考えられる。

現状としては、県の割合と同等

問 本村においてメンタル面の支援策を伺う

答 休職の場合は診断書をもらい医療機関にてメンタル面の治療をし、学校の支援策としては本人が安心できる相談体制の構築や安心できる情報提供を管理職等から行う

琉球松の害虫による被害除去

問 村内の県道沿いに松くい虫の被害が見受けられるが、関係機関への要請は

答 毎年調査し沖縄県森林管理課へ報告。同課より所管課へ連絡の後に伐倒して焼却処分中

中央残波線の歩道の現状

問 街路樹の根が張ったため、安全誘導の点字ブロックがめくれ角がむき出しの状態だが

答 琉球松の根による影響のため点字ブロックの凸凹状態を確認。施工業者と調整後に盛り上がり大きい箇所から対応していきたい

【提言】村木である福木は、直根性のため植栽樹等の破損は少なく、織物の染料や焼物の釉薬にもなり伝統工芸の上からも植樹を望む

ママたちとの意見交換より。
産後ケアの充実を！！しろま まゆみ
城間 真弓

心と身体の健康から考えるコロナ対策を問う

問 新型コロナに感染後の後遺症や、コロナワクチン接種後の後遺症など、本村の健康窓口相談に寄せられている相談状況とは

答 令和2年度から令和4年度までに健康推進課にて相談を受けた件数は305件。令和3年から4年にかけて、ワクチンに関する相談やコロナに感染した後の自宅療養についての相談及びコロナに関する副反応についてはどうしても専門的な医学的な対応となるため、県の専門コールセンターに繋いでいる。

(提言) 現在、読谷診療所ではコロナ感染後及び、ワクチン接種後の体調不良について、健康相談及び診療を行っているとのこと。村としても県のコールセンターに案内するだけでなく、医療機関との連携や実態把握に努め、村民の健康不安の解消へ！

問 学校のコロナ禍における黙食について、子どもたちに大きなストレスを与えている。今を生きる子ども達にとって、豊かな学びにつながる教育環境の中での対策が重要では

答 色々な目的を持って黙食をおこなってきたがPTAともよく相談をして今後どうしたらいいのか話し合っていたきたい。

子どもの権利を主体とした貧困対策を

問 本村が今行っている「自立支援プロジェクト」「生活スキルアップ事業」は県内で唯一最短の3ヶ月という期限で行われており、この事業はより困難な状況に置かれた子ども達を優先とした事業としている。それなら尚更短期間ではなく、長い目で見た温かな支援が必須では

答 必要な支援に関しては今後も実情に合わせて、新しい支援づくりについて検討する。

問 今後更に深刻となる少子化問題において、命を生み育むママたちの産後ケアは必須であり急務である。村としての方針は

答 利用者や助産師からのご意見を聞きながら、事業拡大の必要性について検討する。



公民館に掲げられた自治会加入促進の横断幕！



えだ もりちか
江田 守恭

渡具知土地改良区内の活性化について

問 渡具知土地改良区の問題は。
答 渡具知土地改良区は独自の水利組合で灌漑排水等の維持管理を地域の農家が行っており事務の煩雑が課題となっている。

問 他の土地改良区はどうか。また、事務の煩雑とは具体的にどういった事か。
答 他の土地改良区の運営は長浜川土地改良区で行っている。事務の煩雑とは、役員である農家がスプリンクラーの管理や電気料金の徴収等を行わないといけない現状がある。

問 農家が農作業以外をしている現状では農地の集約化は難しい状況ではないか。
答 農地の集積・集約を目指していくのと渡具知水利組合との問題は別問題だと捉えている。水利組合の今後のあり方について農家の負担軽減も含め、水利組合役員と調整、協議を行っている。

問 農家が農作業以外をしている現状では農地の集約化は難しい状況ではないか。
答 農地の集積・集約を目指していくのと渡具知水利組合との問題は別問題だと捉えている。水利組合の今後のあり方について農家の負担軽減も含め、水利組合役員と調整、協議を行っている。

問 農家が農作業以外をしている現状では農地の集約化は難しい状況ではないか。
答 農地の集積・集約を目指していくのと渡具知水利組合との問題は別問題だと捉えている。水利組合の今後のあり方について農家の負担軽減も含め、水利組合役員と調整、協議を行っている。

自治会加入について

問 読谷村内の自治会加入率は。増減傾向は。
答 令和3年12月現在、加入率は47.5%であり減少している。

問 加入している世帯での年齢割合は？
答 19,495名中20歳以下で17.5%、21歳～60歳で42.1%、61歳以上で40.4%である。

問 行政区割りでの改善計画から数年経つが改善の兆しはあるのか。
答 行政情報を等しく村民へ提供すること、村づくりに参画できる機会を作ること(地域福祉や防災活動等)を推進するため取り組んでいる。行政区の活動から自治会加入については、なかなか加入につながっていない。

問 抜本的な改善策を打たないと自治会の運営に支障をきたすことを危惧するが。
答 自治会は、村づくりの基盤となる住民組織であり、その活性化が本村および地域活性化につながるものと認識している。よって各自治会とも連携、意思疎通を図りながら取り組むべき課題と考えている。

問 抜本的な改善策を打たないと自治会の運営に支障をきたすことを危惧するが。
答 自治会は、村づくりの基盤となる住民組織であり、その活性化が本村および地域活性化につながるものと認識している。よって各自治会とも連携、意思疎通を図りながら取り組むべき課題と考えている。

問 抜本的な改善策を打たないと自治会の運営に支障をきたすことを危惧するが。
答 自治会は、村づくりの基盤となる住民組織であり、その活性化が本村および地域活性化につながるものと認識している。よって各自治会とも連携、意思疎通を図りながら取り組むべき課題と考えている。



ゆんたんざ杯 交流大会



たいら かつし
平良 勝志

給食費無償化について

問 給食費無償化について現県政も無償化に取り組むとのことだが読谷村の考えは
答 学校給食法の規定に基づき今後の県の動きを注視し調査等あれば対応する。

問 給食費無償化について現県政も無償化に取り組むとのことだが読谷村の考えは
答 学校給食法の規定に基づき今後の県の動きを注視し調査等あれば対応する。

古堅地区縦道路に関して

問 古堅自治会が借地料を負担している古堅縦道路に関しての現況と今後、そして隣接する一方通行と逆走の多い場所について問う。
答 関係者の同意が整った2路線は村道認定を行った。残りに関しては関係者の同意作業が整い次第村道認定及び用地取得に向け財源確保を関係機関との調整含めて取組む。一方通行に関しては自治会による広報紙掲載と立て看板、警察署の巡回指導での対応

問 古堅自治会が借地料を負担している古堅縦道路に関しての現況と今後、そして隣接する一方通行と逆走の多い場所について問う。
答 関係者の同意が整った2路線は村道認定を行った。残りに関しては関係者の同意作業が整い次第村道認定及び用地取得に向け財源確保を関係機関との調整含めて取組む。一方通行に関しては自治会による広報紙掲載と立て看板、警察署の巡回指導での対応

生活困窮者について

問 生活困窮者の方々々が制度をどこまで周知しているか、それとこども食堂等の団体への村の支援はどうなっているか問う。
答 現在はビラやホームページで周知している。こども食堂に関しては、こども未来基金を活用し補助することを検討している。財政支援だけでなく支援者同士を繋ぐネットワーク作りを行う。

問 生活困窮者の方々々が制度をどこまで周知しているか、それとこども食堂等の団体への村の支援はどうなっているか問う。
答 現在はビラやホームページで周知している。こども食堂に関しては、こども未来基金を活用し補助することを検討している。財政支援だけでなく支援者同士を繋ぐネットワーク作りを行う。

スポーツクラブ活動について

問 各スポーツクラブの保険の加入は任意か、そして父母と学校、行政との情報交換の場はあるか、そのスポーツ関係に付随する部活動の地域展開について問う。
答 保険は任意。行政との情報交換は3年前に行ったが現在は実施していない。部活動の地域展開の件は国や県からその話が降りてきている段階で、現在行政も勉強会等を行い検討中

問 各スポーツクラブの保険の加入は任意か、そして父母と学校、行政との情報交換の場はあるか、そのスポーツ関係に付随する部活動の地域展開について問う。
答 保険は任意。行政との情報交換は3年前に行ったが現在は実施していない。部活動の地域展開の件は国や県からその話が降りてきている段階で、現在行政も勉強会等を行い検討中



古堅南小学校前の通学路 逆走の絶えない一方通行路





読谷クラブ女子バレークラブ
優勝報告



うえちりえこ
上地利枝子

波平東門交差点へ信号機設置進捗状況

答 嘉手納警察署に継続して要請している

波平大当地域の雨水対策ポウリング調査による今後の取り組みは

答 今後集落内排水路整備事業での整備を計画している

問 地域住民説明会を開催する予定は

答 地域への説明会や意見交換会を開催予定

スポーツ大会県外派遣の状況、小学生、中学生、高校生それぞれの派遣費捻出基準

答 小学生、1～2万円、中学生補助内容として60/100 航空運賃、宿泊費、交通費など登録人数範囲内で一人当たり53,000円余り支給されている。高校生については要請に基づいて寄付として支援を行っている

問 小学生と中学生の派遣費の違いは

答 小学生は生涯学習課で読谷村スポーツ推進協議会の派遣助成金で対応、中学生は学校教育の派遣基準と派遣経費の補助に基づいて支給されている。

問 小学生の県外派遣費について、中学生同様派遣費要項の見直しができるか

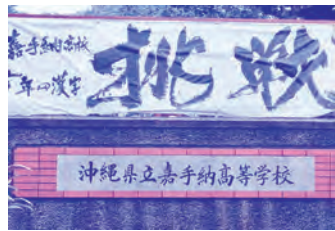
答 読谷村県内外に派遣する交付要綱、読谷村スポーツ振興推進協議会の派遣助成金について一緒に組み立てられないか、他の市町村を調査したい

空き家活用の取り組みと、ニーズ調査の予定はないか

答 本村において、空き家が年々増加傾向にあり、村民へのニーズ調査を含め、空き家の実態調査をする必要があると考える。建物の所有者などへの意向調査も含め、各課連携しながら取り組んでいく

地域共生社会に関する「重層的支援体制整備事業」の取り組み状況

答 「重層的相談支援体制整備事業」は、高齢、障がい、子育て、生活困窮など、地域住民の複合、複雑化した支援ニーズに対応するため、今年度関係機関と連携の予定



嘉手納高校への通学路整備



やまうち まさのり
山内 政徳

無料塾への小中学生の対象人数は何人が

問 各校毎に利用者は何人か

答 渡小9人、読小12人、喜小7人、古小19人、南小19人、読中27人、古中20人

問 利用者を増やす方法対策はあるか

答 無料塾は2校開設していることからこれ以上の設置は難しいとの県からの回答

おくやみコーナーについて

問 進捗状況について

答 関係課と意見交換を重ねている

問 年間どれくらいの方が亡くなっているか

答 令和3年中は379人

問 1人当たり手続きにどれくらいの時間がかかるか

答 2時間程度

牧原区のチチェン御嶽のフェンス工事で慰霊の塔の建設はどうなっているか

答 フェンスの工事については日米合同委員会をへて工事に入る。慰霊の塔についても急ぎ調整したいと思っている

問 栄橋が今日までなぜ再建されなかったか、建設すると予算はいくらか

答 カデナ高校通学路の橋の建設については新しい道路計画に入れて検討していきます

問 比謝横断線の進捗状況は

答 沖縄防衛局と継続して調整を行っているところ。また現在採択要件の整理・対応を協議しており、事業採択に向け鋭意取り組んでいる状況。

脳ドックについて

問 村民の受診者は年間どれくらいか

答 年間の脳ドック受診者数は把握していない。ドックへの補助を各種がん健診の費用助成に一本化した。

問 村民の健康を守る立場からどうか

答 脳ドック補助について、担当課に検討させる



国道58号北向け比謝交差点付近の慢性的な渋滞



いさ しんぶ
伊佐 眞武

国道 58 号比謝交差点付近の交通渋滞緩和に向けて

問 村道比謝・牧原線の全面開通について、供用開始を知らせる看板を国道 58 号沿いに設置してはどうか。

答 国道沿いには規制がある事から、大湾交差点の大型ビジョンの活用と、牧原線との終点側に看板設置したい。

問 比謝交差点を南側から右折する場合、買い物客が多い時間帯は右折帯に入れず、渋滞発生の原因になっている。右折帯の延伸が必要ではないか。

答 国道事務所に要請しているところであり、事業化にむけて調整を行なっている段階との事。

長田川可動堰について

問 進捗状況と供用開始はいつ頃か。

答 当初計画より、約 6 ヶ月遅れとなっているが、令和 4 年度末頃の予定。

問 周辺整備について、村と県の協議はどうなっているのか。

答 可動堰に隣接している村有地において、豪雨により浸水した経緯を踏まえて、嵩上げができないか県企業局と協議を行なっている。

比謝川下流堰の撤去工事について

問 撤去工事が始まる時期はいつからか。

答 9 月末に工事契約を締結し、着手前の調整終了後、12 月末に着手予定との事。

問 下流堰撤去後の周辺整備として、あの一帯をどう活かしていくのか、まとめるための検討委員会を組織してはどうか。

答 撤去工事終了後の水位の変化などを見極めた上のスタートになると思われる。

学校給食費について

問 第 3 子からの給食費無償化を検討してはどうか。

答 第 3 子への助成を行なっている県内市町村の状況について、調査していきたい



東日本大震災で大きな被害を受けた宮城県南三陸町志津川



きしもと だいじろう
岸本大二郎

各種検定試験について

問 各種検定試験に受験した中学生の人数について何う

答 英語検定 429 人、数学検定 263 人、漢字検定 441 人、理科検定 38 人、ニュース検定 10 人。

問 各種検定受験料を地域学力向上支援事業を活用し、助成する事は出来ないか。行政としても、教育支援に取り組むべきでないか

答 県内市町村の状況を調査して検討する。

防災行政について

問 自主防災組織を結成している自治会について何う

答 長浜区自主防災会、渡具知区自主防災会、大浜区自主防災会、都屋区自主防災会、楚辺区自主防災会の 5 つとなっている。

問 防災備蓄倉庫にある非常食は 1 人あたり何日分まで対応可能か。

答 1 人 1 日 3 食で 2,208 名の 3 日分まで対応可能となっている。

問 古堅中学校区の 2 小学校について大津波を想定した防災教育、避難訓練計画を何う

答 事前に気象庁が作成した映像資料を活用し、地震、火災、津波を想定した避難訓練を計画し実施している。

村内小中学校野外球技夏季、冬季活動時間について

問 夏季、冬季クラブ活動、部活動の終了時間について何う

答 部活動の終了時間は、完全下校が夏季は 19 時と冬季は 18 時 30 分。

問 野外競技冬季クラブ活動、部活動の日没に伴う安全対策について何う

答 小学校においては、保護者に迎えに来ていただく。





大麻などの薬物授業の更なる取り組みを！



まつだ まさくに
松田 昌邦



県職員の定年延長議論より

問 村の対応及び計画は

答 令和5年度導入に向け条例改正を行う

問 地域での行政事務の円滑化や災害時の対応等も視野に自治会へ職員派遣が必要では

答 延長職員も定数内なので自治会派遣は考えていない

災害に強い農業を目指すべきではないか

問 野菜価格の高騰が続いており、その要因をどのように捉えているか

答 自然災害、天候不順により需用、供給バランスの崩れによる。

問 安定生産へ野菜工場検討の時期では

答 課題も多いが普及状況も鑑み検討する。

6月時点の大麻取締法違反による検挙者が91人で特に20代、10代の検挙者が7割を占めているとの事

問 小中校で薬物等に関する授業実施計画は

答 6年生、中学2年生で実施、高学年で講演会の開催

問 ICT授業とデジタル端末やゲーム依存、身体への影響授業も行うべきでは

答 各学校で専門家による講演会や道徳の時間での実施を行なっている

後期高齢者医療費の2割負担について

問 対象該当者数は

答 新たに705人となる

問 新たな行政サービスの検討は

答 給付費の抑制に向け諸予防施策の展開

2019年低出生体重児の割合11.2%より

問 本村の実態と支援体制は

答 2019年11.8%、2020年8.8%、2021年9.2%

トライ通信施設への倉庫移転について

問 村当局へ規模や場所の合意内容の説明は

答 事前の説明は受けている

問 国道バイパス側の施設建設も牧港補給地区からの移転合意施設なのか

答 米軍による施設である。



楚辺公民館に設置されている古布回収BOX



ながはま むねのり
長濱 宗則



一人暮らしの高齢者について

問 村内の一人暮らしの高齢者の数は

答 令和4年10月1日現在2,502人。

問 村の高齢者見守り支援は

答 1 通信機器での緊急通報システム、2 健康状況を専用容器で保存するキット配布、3 心身の虚弱で調理困難者へ食事配膳

問 地域での支援は

答 地域支え合い活動を社会福祉協議会、民生委員、自治会で連携し取り組んでいる

古布回収状況から

問 村の古布回収についての考えは

答 古布の再利用(リユース)はごみ減量化で環境負荷低減に。村民への周知に努める

問 現在古布回収を行っている自治会は

答 宇座、波平、喜名、楚辺、古堅、5団体

問 これ迄の実績と今後の取組みは

答 回収は6,360kg、今後検討する

問 資源ゴミ回収奨励金交付金要綱見直しは

答 検討したいと考えている

南部地区に大型遊具の設置について

問 南部地区の大型遊具の設置計画は

答 泊城公園内に予定。ふるさと納税活用検討

読谷村の障がい者雇用状況から

問 村の障がい者の雇用数は

答 村長部局6名、教育委員会4名

日本一人口の多い村の人口推移から

問 過去5年の人口推移と産業別人口

答 29年41,321人、30年41,350人、令和元年41,448人、2年41,625人、3年41,801人、1次587人、2次3,339人、3次16,448人

問 村内の事業所数と雇用者数は

答 事業所数902カ所、雇用者数6,112人

問 雇用拡大は村行政の範疇であり対策は

答 PFI方式で民間企業誘致し150名予定

広報委員の 紹介

今号から新しい委員による編集を行いました。

村民へ議会内容の周知・報告である議会広報です。また、議会広報の役割が、村民が議会に参加することが大事だというメッセージになることを意識して、これからも議会広報を制作していきます。

そのためにも、議会広報を制作するメンバーと意見交換しながら、読みやすい・見やすい・わかりやすい広報を提供できるよう協力していきます。

自治体によっては、広報の制作をお手伝いする業者を入れて、よりわかりやすく提供する地域もありますが、どこにどんな予算をかけるのか…なども対話しながら、議会広報の在り方を深めていきます。

村民の皆さんも議会広報がさらに良くなるように、アドバイスなどあれば、意見もどうぞよろしくをお願いします。



写真右より
江田守恭
上地利枝子
與那覇徳雄
當間良史
平良勝志
與那覇沙姫



所有権の早期回復が望まれる
読谷飛行場



おおしろ ともき
大城 友誼

読谷飛行場問題について

問 読谷飛行場の歴史については、前村長の安田慶造さんの回想録に前副村長の仲宗根盛和氏が説明をしている。所有権回復地主会の会長を務めた玉城栄祐氏も村史で取りまとめている。回想録では、村も所有権回復地主会も一緒になって村民に応える責務があると述べている。読谷飛行場の歴史的認識について改めて伺う。

答 読谷飛行場は、1943年(昭和18年)の日本軍による強制接收、軍事飛行場建設、1945年(昭和20年)4月1日米軍が上陸占領し継続使用、本土復帰後は米軍への提供施設となり、パラシュート降下訓練等による米軍基地として使用され、2008年(平成18年)に返還された。

(要望) 戦後77年経った今も旧地主663名に土地が帰属されてない、村も一緒になって取り組んでもらいたい。

問 読谷補助飛行場実施計画推進委員会は稼働しているか。

答 条例にある。

(要望) 売り渡しについて旧地主関係者と事前協議をしているが、委員会でオーソライズしてもらいたい。

問 読谷飛行場内にまだ不法占有地が残っているか伺う。

答 1名2箇所残っている。今までの経過を整理して、今後対応して行きたい。

村税の収納状況について。

問 村民税、固定資産税が伸びた要因を問う。

答 村民税については、所得、納税義務者の増加、県税事務所との連携、納付環境の整備や体制強化が挙げられる。固定資産税は、住宅建設とリゾートホテルの立地が主な要因。

問 村民税の徴収率は、見える化して村広報で取り上げてほしい。GDPの算出もお願いしたい。

答 検討する。



読谷村議会構成一覧表

議員定数 19名中19名（欠員0名） 議員任期 令和4年9月28日～令和8年9月27日

総務常任委員会	長	副	委員			
	山内政徳	江田守恭	上地利枝子	國吉雅和	大城友誼	長濱宗則

文教厚生常任委員会	長	副	委員			
	松田昌邦	城間真弓	仲眞朝雄	與那覇沙姫	平良勝志	岸本大二郎

建設経済常任委員会	長	副	委員			
	比嘉幸雄	當間良史	與那覇徳雄	神谷嘉栄	山城正輝	伊佐眞武

議会運営委員会	長	副	委員			
	神谷嘉栄	上地利枝子	城間真弓	山内政徳	國吉雅和	比嘉幸雄

基地関係調査特別委員会	長	副	委員					
	與那覇徳雄	上地利枝子	仲眞朝雄	與那覇沙姫	城間真弓	江田守恭	松田昌邦	伊佐眞武

議会広報調査特別委員会	長	副	委員			
	當間良史	平良勝志	與那覇徳雄	與那覇沙姫	上地利枝子	江田守恭

議会活性特別委員会	長	副	委員					
	長濱宗則	仲眞朝雄	城間真弓	山内政徳	平良勝志	岸本大二郎	神谷嘉栄	比嘉幸雄

一部事務組合議会												
中部衛生施設組合	比嘉幸雄	岸本大二郎	比謝川行政事務組合	伊波篤	山内政徳	城間真弓	沖縄県介護保険広域連合	松田昌邦	沖縄県後期高齢者医療広域連合	國吉雅和	中部広域市町村圏事務組合	伊波篤

議会運営委員会とは

議事進行、議事日程、議会規則に関することなどを協議する場である。

常任委員会とは

常任委員会は、議案等を詳細に審査するため、総務、文教厚生、建設経済の3つが常時設置されており、議員は少なくとも一つの常任委員会に所属する必要がある。

各員会は、役場の課を単位とし、それぞれが所管する事項について協議する場である。

特別委員会とは

特別委員会は、特別な審議を必要とする事項がある場合に、議会の議決をもって設置され、現在は広報に関することを調査する「議会広報調査」、米軍基地に関することを調査する「基地関係調査」、議会の活性化に関することを所管する「議会活性」の3委員会が設置されている。

一部事務組合議会とは

複数の市町村が一部の事務を共同で処理する為に設置される事務組合、その議会の議員を兼ねる。



▲マクドナルド杯(県大会)で好投する仲地投手(小6)



▲当時のチームメンバーと一緒に

中日ドラゴンズにドラフト一位で指名された仲地礼亜投手 その少年時代を当時の監督に語ってもらいました。



たしか南スウェルズへの入部は2歳上のお兄さんの影響だったと記憶しています。入部当初は今ほどスマートではなくガッチリしたイメージでした。内野と投手を交互にこなしていましたが気持ちの強い子でしたので、今思えば投手としては合っていたのかもしれない。

私はコーチ・監督として20数年指導して何人もの子どもを見てきました。当時のチームは礼亜君の活躍もあり県大会にも出場しました。それでも礼亜君は上手い子ではありましたが、プロにいけるレベルとは感じませんでした。

彼の成長にはお父さんお母さんと家族の小さい頃からの支えが一番大きいと思います。そして中学・高校・大学での指導者やチームメイトと彼のモチベーションを維持する環境と彼自身の努力が今日の仲地礼亜を完成させたのだと思います。

私が今回礼亜君がプロ入りしたことで、間違いじゃないと確信したことがあります。それは今野球をしている子ども、その他のスポーツ選手、勉強を頑張っている子ども達に初めからスポーツ・勉強が出来る子はほとんどいないということを礼亜君が証明してくれています。本当に評価されたのは大学生になってからなんです。だから日々の努力は何らかの形として現れます。何事も継続して諦めることなく努力してほしいということです。礼亜君は中日ドラゴンズからのプロ指名だけでなく本当の意味で子ども達に希望を与えたと思います。指導者冥利につきます。ありがとうございました。

古堅南スウェルズ初代監督 大湾 隆



▲Youtube
動画配信中!

りっかりっか読谷村議会

9月定例会での傍聴者は、延べ104名でした。

令和4年12月定例議会は12月13日(火)開会予定。

議会の日程についてホームページでお知らせしております

読谷村公式ホームページアドレス

<http://www.yomitan.jp>

〈お問い合わせ〉

議会事務局 TEL 098-982-9225